

令和6年度 釧路町立遠矢中学校グランドデザイン

釧路町 教育目標 (町民憲章)

遠矢小・中がめざす大人の姿

- 弱い者に対して思いやりを持てる
- 自分の仕事にやりがいを感じている
- 社会に貢献することに喜びを感じている
- 一定の収入を得て家庭生活を営んでいる
- 物事を前向きに考えて生活している
- 自分を高めるために学び続けている
- 心身ともに健康で働いている
- 趣味を持ち、潤いのある生活をしている
- 職場で望ましい人間関係を築いている
- ふるさと釧路町を愛している
- 自己肯定感を持ち、自他を大切にしている
- 社会のルールや規範に従って生活している

教育目標 (目標年五 歳の姿)

- 自ら進んで学習し、基礎・基本が定着した生徒 (知)
- 自他を大切に、粘り強く最後までやり抜く生徒 (徳)
- 健康でたくましい生徒 (体)

校訓

汗 愛
自 律
創 造
奉 仕

めざす教師の姿 ＝学び続ける教師

- 生徒を常によく見、生徒に寄り添う教師
- 熱意を持って意義あることを上手に教える教師
- 法令・規律を遵守し、健康で生きがいをもち明るく活動する教師

めざす学校の姿

- 生徒にとって、登校するのが楽しみな学校
- 保護者にとって、子どもの成長が見え、安心して任せられる学校
- 教職員にとって、働きがいがあり、自分の子どもを通わせたいと思える学校
- 地域にとって、明るく開かれ親しみの持てる学校

「知」の向上

- 授業の工夫と改善
 - ・生徒一人一人に目を向けた、わかる・できる授業 →主体的な学び
 - ・多様な表現を用い積極的に対話する授業 →対話的な学び
 - ・知識、技能を活用し、発揮しながら捉え、思考する授業 →深い学び
 - ・目標→活動→まとめ→振り返りによる1時間で完結する授業
 - ・生徒による授業評価の取り組み
- 自学自習の習慣化
 - ・朝学習、朝読書、放課後学習等の取り組み
 - ・授業内容に沿った家庭学習方法の指導 (予習→授業→復習のサイクル)
- 指導と評価の一体化
 - ・学習内容と評価方法の提示
 - ・小テスト、単元テストの確実な実施と定期テストとの関連付け

「徳」の向上

- 「自立した大人になるため」の生徒指導の充実
 - ・めざす大人の姿の共有
 - ・課題意識の啓発
- 生徒理解の指導と徹底
 - ・学級指導、教育相談の充実
 - ・情報収集と情報の共有化
- 全教育活動における道徳教育の推進
- 「特別な教科道徳」の充実
 - ・全体計画に則った授業と授業評価の実施
- キャリア教育の充実
 - ・「人の生き方博覧会」
 - ・企業説明会、職場訪問、職場体験、上級学校訪問
 - ・教育相談、三者面談 等
- 生徒会活動の充実
 - ・自治的活動の理解
 - ・役割や責任を果たす活動
- 特別支援教育の充実
 - ・個別の指導計画・支援計画の活用
 - ・特別支援コーディネーターを中心とした組織的な指導の充実

「体」の向上

- 新型コロナウイルスをはじめとした感染症防止対策の確実な取組
- 基本的な生活習慣の定着
 - ・生活リズムチェックシートを活用した実践と指導
- 学校行事と連動した運動実践の充実
 - ・体育祭にむけた体育科学習や学級練習の取組
- 体力テストの活用
 - ・生徒個々による課題解決の取組
- 計画的な防災訓練の実施
 - ・地震、津波、火災対応の避難訓練の実施
- 救急救命実習の取組
- 食に関する指導の充実
 - ・食物アレルギーへの対応
- 薬物乱用防止教室の実施
- 性に関する教育の取組
 - ・赤ちゃんふれあい教室
- 学校医、学校歯科医との連携の強化
- 学習環境の整備
 - ・安全面の点検
 - ・日常の清掃活動の充実
 - ・環境整備の充実

今年度の主な指導の手立て

【学校経営のテーマ】 生徒の力を信じて、厳しく(やさしく)育てよう!

- | | |
|-------------|--|
| 教育方針 | 常にキャリア発達を意識し、知・徳・体がバランス良く身に付いた生徒を育む教育の推進
◇目標進路を実現するための基礎学力の定着と学び続ける態度を育む教育を推進する
◇豊かな生活を送るための人間性、道徳性、社会性を育む教育を推進する
◇充実した生活を送るための健康な心身と基礎体力を育む教育を推進する |
|-------------|--|

〈学校経営の前提〉

- 生徒は一人の人間として人格と人権をもった存在であり、この人格や人権を尊重し守る。
- 教師も生徒も未完成の存在であり、互いに学び合い、高まり合う存在である。